

社協だより

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会

しあわせ

2019年
5月1日発行
No.162



3月2日(土)町内の障がいの方々を対象に「ふれあい交流ツアー」を開催しました。リフト付き観光バスで愛知県蒲郡市のオレンジパークへいちご狩りに出かけました。甘くて美味しいいちごを食べた後は、竹島水族館へ。天気も良く、みなさんたくさんおしゃべりをして楽しい1日を過ごしました。(この事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。)



会福祉協議会 事業計画・予算

暮らせる 福祉のまちづくり

事業計画

法人運営事業

- 社会福祉大会の開催
- 第5次地域福祉活動計画の策定の調査研究
- 困りごとサポートセンターの運営
- 社協福祉事業の拡充と社協職員の体制強化
- 会員・会費の募集
- 社協だより「しあわせ」の発行、ホームページの充実
- ふくしポスター展の募集及び展示
- 福祉ふれあい交流 ボランティア交流事業への支援
- やすらぎ介護サービス事業職員出向

福祉のまちづくり事業（法人運営）

- 生活支援活動 生きがいづくり活動の場づくり
- 生活支援コーディネーターの設置
買い物（外出）支援及び生活支援事業の実証実験の継続

小地域福祉活動事業

- サロン・ふくし座談会の開催
- 地域住民向け福祉まちづくり講座の開催
- いきいきサロンの活動支援
- 福祉推進員研修会開催
- サロン・福祉活動事業への用具貸出
(スポーツ、レクリエーション用具)
- 要援護者台帳・福祉マップの更新・整備

ボランティア活動事業

- 福祉協力校への助成
- ボランティアスクールの開催
- 生活支援ボランティア養成講座の開催
- ボランティア情報「さわやか」の広報掲載
- ボランティアの登録・相談・斡旋
- ボランティア連絡協議会の指導助言
- 「災害ボランティアコーディネーター関ヶ原」との
合同訓練の開催
- ボランティアリーダー研修会への参加
及び先進地視察
- NPO、住民団体、企業との連携

移送サービス事業

- 福祉有償運送サービスの実施
- 生活支援移送サービスの実施

資金貸付事業（県受託事業）

- 生活福祉資金貸付事務

相談事業

- 心配ごと相談所の開設（心配ごと相談、弁護士相談）
- 巡回相談の実施
- 結婚相談所の開設
- ぎふ広域結婚相談事業支援ネットワーク
- 西濃地区結婚相談員連絡会に参加及び研修会への参加
- 婚活事業の開催
- 日常生活自立支援事業の実施
- 西濃地域成年後見支援センターの共同運営

その他の福祉事業

- 児童福祉
(保育園保護者会活動助成、子どものたまり場事業)
- 老人福祉（介護者サロン、ひとり暮らしのつどい
高齢者たまり場づくり、高齢者温泉利用料助成）
- 障がい者福祉
- 戦没者慰靈事業を行う団体への助成
- 戦没者靈園の維持整備に対する助成
- 生活困窮者自立相談支援

共同募金配分金事業

- 一般配分金事業
- 歳末たすけあい配分金事業

基金運営事業

- 社協福祉基金、災害運営資金積立金の管理

障害福祉サービス事業の経営

- 生活介護事業所・さくらんぼの家の管理運営

収益事業

- 冠婚葬祭用衣装貸出事業
葬祭用祭壇貸出事業（互助会せきがはらに運営委託）

その他

- 日赤社資募集及び日赤奉仕団への支援・協力
- 共同募金の支援及び歳末たすけあい運動

令和元年度 社会福祉法人関ケ原町社

互いに助け合い 安心して

✿ 基本方針

社会福祉事業の拠点、福祉・相談・支援事業の「福祉のまちづくり事業」を推進し、新しい時代への対応として生活支援の礎となる新たな仕組みづくりに取り組んで参ります。これまで社協では、しあわせ相談センター、困りごとサポートセンター及びボランティアセンターの運営を担当していました。新たな仕組みづくりは、これらのセンター運営に加えて生活支援体制整備事業及び「地域共生社会」の実現に向けた包括的な支援体制の整備等として、生活支援サービスの充実に向けた、地域での支え合いの体制づくりを推進し、地域包括ケアシステムの強化のための「我が事・丸ごと」の地域づくり・包括的な支援体制の整備を図ることを目的に地域福祉活動計画を見直していきます。

✿ 重点事業

住民同士の支え合いによる生活支援サポート事業の展開

困りごとサポートセンターを拠点とし、既存のボランティア活動の充実に加え、日常のちょっとした困りごと(生活支援)に対応できるサポートーー支援活動を展開します。また、ボランティアスクールなどを通し、家庭・学校・地域(企業や他の福祉法人)が一体となり、お互いに支え合える福祉のまちづくりを進めます。

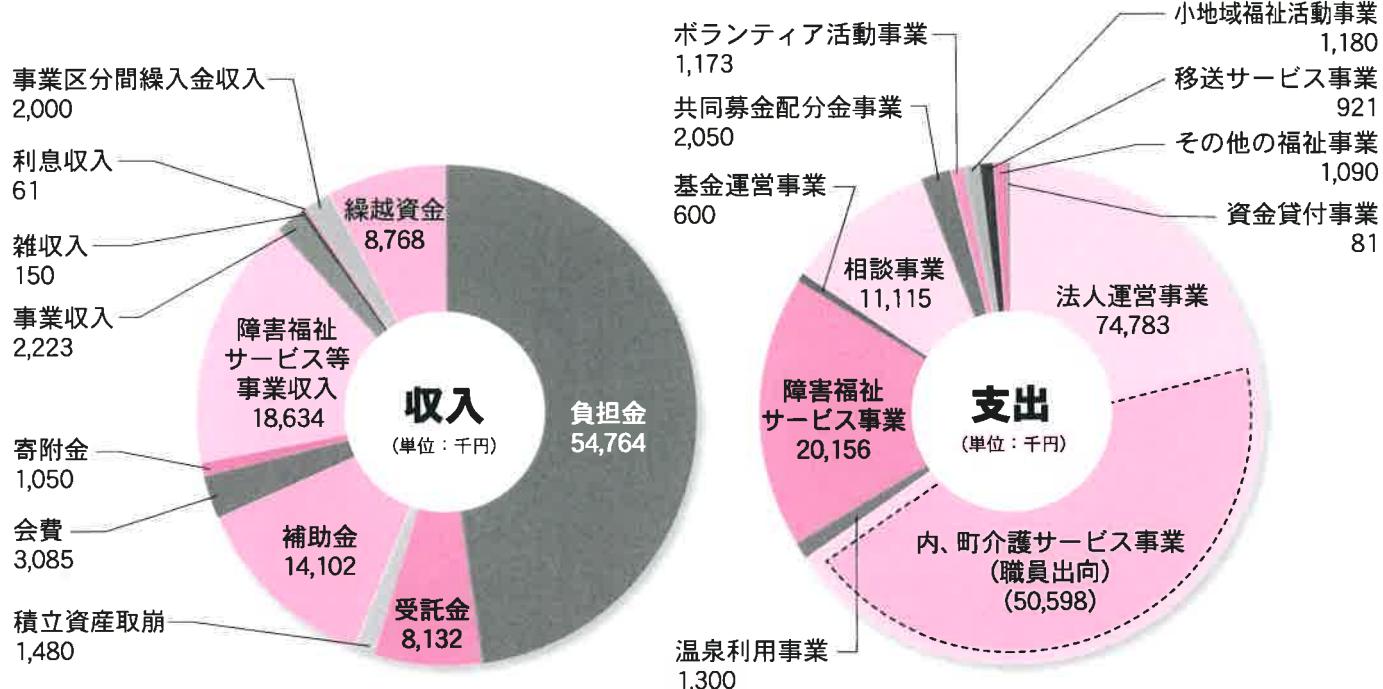
小地域ごとの福祉ネットワーク(支援)の推進

小地域ネットワークは、住民自身が担い手となった福祉サービスの拠点であるとともに、福祉推進員、民生委員、自治会役員さんなど福祉関係者の相互理解と協働を進め、困りごとの発見や見守り・声かけ等の活動による支え合いのネットワークづくりを進めます。

✿ 資金収支予算

令和元年度 予算

114,449,000円



収益事業予算

冠婚葬祭用衣装貸出事業 他 242,000円

事業計画、予算は、理事会・評議員会で協議され決定されました。

さくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

平成31年4月1日(月)より、さくらんぼの家は「小規模施設」から、国・県の認可施設(障害福祉サービス事業)として「生活介護事業所さくらんぼの家」に移行しました。

生活介護事業所とは

利用者の入浴や排泄、食事などの介護、調理・洗濯・掃除などの家事、生活等に関する相談業務を行います。その中で作業活動や余暇の時間提供し、必要な援助を行っていくことを目的とした事業所です。

開所当日は、「送迎サービス」も始まり、朝からみんなはわくわくうれしそう。

オープニングセレモニーでは新しい名札を首にかけてもらい、7名の所生さんたちはこれから的新しいさくらんぼの家の活動に胸をときめかせました。

その後、開所パーティが開かれ、「苺福ミルクプリン」を食べ、楽しいひとときを過ごしました。



職員紹介

施設長(管理者)

兼サービス管理責任者

ふくもと めいせい

福元 明生

生活支援員

おがわ まさ江

生活支援員・送迎担当

たなか まさか

田中 正孝

生活支援員補助

ふくた よしゅき

福田 良之

看護職員

わたなべ ようこ

渡邊 洋子

よろしくお願いします。

さくらんぼの家 1日の流れ

8:30 お迎え

9:20 さくらんぼの家到着

9:45 作業活動 途中休憩を入れます

12:00 昼食

13:00 作業活動

15:30 そうじ

15:50 終礼

16:00 送り



+ 日本赤十字社の社資募集に ご理解とご協力をお願いします!

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



平成30年度災害救護
備品として災害救援物
資備蓄倉庫を配備して
いただきました。
場所：国保関ヶ原診療
所駐車場内



日赤奉仕団は各自治会で行われている防災訓練に参加し、炊き出し活動を行っています。昨年度は、山中地区に於いて豚汁とハイゼックスを使用したかやくご飯を作りました。大規模災害が発生した際、迅速に行動ができるよう日頃から団員の防災意識を高め、訓練を行っています。地区的防災訓練に炊き出しを希望される地区がございましたら、関ヶ原町社会福祉協議会までご連絡ください。（☎43-2943）

頭の体操
脳トレ

問：上下左右が熟語として成り立つには
□にはどんな漢字が入るかな？

改
最 → □ → 茶 → 色

黄
□ → 茶

作

？

答えは8ページにあります。

No.
121

ボランティアセンターだより

さわやか



知ってる？ NPO(エヌ ピー オー)のこと



NPO(エヌ ピー オー)ということばを見聞きしたことがあると思います。

ボランティア活動をしている団体のこと？くらいにお思いの方が多いのではないでしょく。どんな団体がNPOなのでしょう。

NPOとは非営利活動組織(Non Profit Organization)、「利益を追求せずに市民活動をしている組織」のことをいいます。また、NPO法人とはNPOが法人格を有している団体のことです。特定された20の活動分野で法人化しているので、略さずにいうと「特定非営利活動法人」です。

「市民活動をしている団体なら、なんでもタダでやってくれる」と思っている方もあるようですが、NPOは活動資金や職員の給料のために利益を得ます。ただし、利益追求することはせず、収入が多くあったからといって職員に配分しません。

似たことばで、NGO(エヌジーオー)はご存知ですか？ 非政府組織(Non Governmental Organization)のこと。NPOが国内の課題解決に取り組んでいるのに対してNGOは国境を越えた、非政府・非営利の立場で活動している団体です。

NGOも広い意味ではNPOです。どちらも利益を得るためではなく、課題解決のために自発的に行動する民間の団体です。

災害が起きたときなどは、迅速に行動するNPOは大きな力になると言われています。

岐阜市OKBふれあい会館の「ぎふNPO・生涯学習プラザ」では、NPOに関しての情報を得られます。関心のある方はのぞいてみてはいかがですか。 社協も市民活動を支援します。

輝くボランティアさん紹介

4月から、新たな気持ちでボランティアに取り組まれるおふたりです。

井野 修平さん



Q どんなボランティアをしていらっしゃいますか？

手づくりおもちゃを持って保育園を訪問する「ボランティアれんげ」や、「街角案内ボランティア」です。

Q 始めたきっかけは？

一昨年、退職したのですが、仕事をしていた時に知り合った人たちや同級生にぜひ一緒に、と誘われました。いろんな人たちに声をかけてもらいました。

Q ボランティア初心者として思うことはありますか？

「ボランティアれんげ」は、おもちゃ作りが自分にできるのか、園児との交流がうまくいくか、という心配がありますが、仲間といっしょに楽しみや喜びをみつけていきたいと思っています。

杉山 立子さん



Q どんなボランティアをしていらっしゃいますか？

食生活改善推進協議会のほか、地域の「今須町筋災害ボランティア隊」「ふれあい農園」で活動しています。

Q 食生活改善推進協議会に加入したきっかけは？

お誘いを受けたのがきっかけですが、食生活が暮らしの中でとても大切だということを学んでから、広くみんなに知ってもらう活動をしたいという思いが強かったです。

Q 今年度、会の代表をされること、思いを聞かせてください。

不安でいっぱいですが、新元号と同時期なので心をひきしめ、会員みんなが活動しやすい場づくりを心掛けていこうと思っています。前向きにがんばります。



福祉協力校だより

関ヶ原小学校



高齢者体験学習

関ヶ原小学校4年は、総合的な学習で、テーマを「人にやさしい町、関ヶ原」として、関ヶ原町の福祉について学習をしています。関ヶ原ふれあいセンターの図書館の方に、福祉の本をたくさん紹介してもらいました。その後、おもりのついたサポーター、アイマスク、手袋などをつけて高齢者体験を行い、高齢者の気持ちを考えたうえで、自分達にできることは何だろうと考えていきました。

児童の感想

- 高齢者体験をして、ジャケットを着て、体が倒れそうになりました、首が痛くなったりしました。階段を降りるとき、足のおもりが重かったり、サポーターをつけていたのでうでや足がすごく曲げにくかったりしました。外したとたんに、すごく軽かったです。体験したときは、すごく暑かったです。高齢者の人は、関節が曲がらなかったら、どうやってご飯を食べたり、トイレに行ったりしているのだろうと、いろいろなことが気になりました。
- 高齢者体験をして、高齢者の人が大変な思いをしていることが分かったので、ふれあい会食では、声をかけていきたいと思いました。高齢者の人は、高い声より低い声の方が聞こえやすいと分かったので、低い声で話していきたいです。
- 階段を上ったりおりたりするとき、ひざのあたりがとても痛かったので、高齢者の方は痛いから、上り下りが遅いと分かったので、もし見かけたら手伝ってあげたいです。
- 階段を降りると疲れてきて、途中にあるいすに座り込んでしまいました。次に、上りの階段だったので、おもりでつえが使えなかつたので、階段の手すりに体全体の体重をかけて上るしかできませんでした。わたしは、おばあちゃんに命令ばかりしていたけれど、歩くのも大変なのにごめんねと思いました。



総合的な学習の発表会

1月に、1年間学んできた総合的な学習の成果を、授業参観時に保護者の方に発表しました。実物や写真を使ったり、パソコンのパワーポイントで説明したりできました。クイズ形式にして聞く人たちに興味をもってもらえるよう工夫する子もいました。



児童の感想

- ふれあいセンターや関ヶ原駅には、ユニバーサルデザインの考え方によって作られているものがありました。誰もが過ごしやすい関ヶ原町なんだなあと分かりました。わたしも、ユニバーサルデザインについてもっと調べたいと思いました。

相談日

しあわせ相談センター

- 場所／国保関ケ原診療所 北棟1階
- 時間／午後1時30分～午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談	弁護士相談 弁護士 二見敏夫	結婚相談
5月	10日(金) 相談員 吉田植昭 相談員 安藤道子	18日(土) 相談員 北村 稔 相談員 山根とも子	18日(土) 相談員 不破昭代 相談員 名賀石里子
	6月	10日(月) 相談員 北村 稔 相談員 吉田植昭	15日(土) 相談員 安藤道子 相談員 山根とも子
	15日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 不破昭代	15日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 不破昭代	使用済切手、 カード類
			10,000円

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。

お惱のじ相談

2月16日から4月15日分まで(取扱順・敬称略)

杉田	さだゑ	…	…	…
野村創造研究所	…	…	…	…
匿名	…	…	…	…
岡野	…	…	…	…
伸重	…	…	…	…

ありがとうございました。
どうもありがとうございました。



介護者サロンで ホッと ひといき

3月15日(金)介護者サロンを開催しました。まず初めに、ハンドマッサージを体験しました。簡単にできるハンドマッサージを教えていただき、参加された方同士ペアになり、実際に体験しました。ハンドマッサージの後はコーヒーとお菓子を囲み、茶話会です。みなさん自分の思いを話されたり、同じように介護されている方の話を聞いたりと話は尽きることなく、あっという間に時間が過ぎていきました。



あなたの「ちょっとした困りごと」を
サポートーがお手伝いします。

利用できる方

関ヶ原町在住(社協会員世帯)で、原則65歳以上の方の独居・高齢者世帯及び障がいのある方

年会費・利用料

年会費：1,000円 利用料：500円

例えば…

- ・庭の草取り
- ・ゴミ出し
- ・衣類の整頓など
- 30分程度のお手伝い



まずは、社協まで ☎43-2943

社協の買い物送迎を利用しませんか？

食料品等の買い物に近くのスーパーまでお連れします。

利用できる方

- 70歳以上のひとり暮らしの方で、交通手段がなく買い物が不便な方。
- 70歳以上の高齢者世帯で、交通手段がなく買い物が不便な方。
- 障がい者手帳をお持ちの方で、交通手段がなく買い物が不便な方。

利用できる曜日

- 第1～第4水曜日(平日)
①午前10時～ ②午後2時～

定員

1回の定員 3名

利用料

今須地区の方	240円
玉地区の方	180円
関ヶ原地区の方	150円

※利用人数で按分します。

5月からここが変更になりました

- 第1～第4水曜日(平日)なら、いつでもご利用できます。
- 1人月2回までのご利用となります。

詳しくは、社協へお問い合わせください。☎43-2943